

卒業

3年次終わり  
・社会人基礎力・自己効力感  
・コミュニケーションタイプ診断

※実習後OSCE（複合課題） 10月実施

多職種連携演習

多職種連携について学ぶ  
PT・OT・ST・Nsにての演習

リハビリテーション  
基礎医療学Ⅱ

リハビリテーション  
基礎医療学Ⅰ

※実習前OSCE（複合課題） 4月実施

地域実習

長期臨床実習

3年次目標  
・社会人としてのルール、モラルを遵守でき円滑な人間関係を構築できる  
・作業療法のアイデンティティを意識し治療的に貢献することができる

2年次終わり  
・社会人基礎力・自己効力感  
・コミュニケーションタイプ診断

人間関係とチーム医療論

多職種連携について学ぶ  
PT・OT・ST・Nsにての演習

評価実習

生活行為向上  
マネジメント学

※OSCE（単一課題）  
COPM面接・療法士面接  
基本的評価（反射、ROMなど）

精神機能作業療法学 発達作業療法学  
成長と心の作業機能障害と介入について学ぶ

高齢期作業療法学 救急医学 リハビリテーション栄養学

地域保健福祉学 地域作業療法学  
地域での生活のありかた環境・リスク管理について学ぶ

高次脳機能作業療法学 義肢装具学

身体障害作業療法学Ⅰ・Ⅱ  
機能障害と治療の実践について学ぶ

作業療法管理学

臨床評価学・演習 画像評価学

精神・心理機能評価学

身体機能評価学Ⅰ・Ⅱ

臨床に則した障害と評価を学ぶ

学びの技法Ⅱ

国家試験・臨床実習に向けての基礎の定着

学びの技法Ⅰ

2年次目標

- ・専門基礎問題で5割得点できる。
- ・社会人基礎力平均入学時より1割向上
- ・オープンキャンパスの参加者等に対して作業療法の説明ができる
- ・授業課題の内容を視覚的に分かりやすいレジюме作成し他者へ要点を説明できる

薬理学 整形外科学Ⅰ・Ⅱ 神経内科学Ⅱ

病理学概論 神経内科学Ⅰ

作業療法時に考慮すべき臨床疾患像を学ぶ

見学実習

OSCE「コミュニケーション技法」実施

人間関係とチーム医療論

多職種連携について学ぶ  
PT・OT・ST・Nsにての演習

1年次終わり  
・社会人基礎力  
・自己効力感  
・コミュニケーションタイプ診断

臨床心理学

精神医学

医療倫理学

臨床での精神心理と診療の倫理的あり方について学ぶ

内科学Ⅰ・Ⅱ

医学概論

生理学Ⅰ・Ⅱ

解剖学Ⅰ・Ⅱ

生体機序と病気について学ぶ

運動学Ⅰ・Ⅱ

機能解剖学/機能解剖学演習

物理学

身体構造と力学的応用について学ぶ

教育学

人間発達学

社会における人の成長との関係性を学ぶ

作業療法概論Ⅰ・Ⅱ

基礎作業学Ⅰ・Ⅱ

生活と作業療法について学ぶ

医療統計学

医学英語

医療分野の基礎教養を学ぶ

1年次目標

- ・3科目模試でクラス平均4割の得点
- ・社会人基礎力平均 入学時より0.5割向上
- ・集団協調性を意識しながらグループ討議に積極的に参加できる。
- ・対象者に対して話題のきっかけ作りができる。
- ・授業課題の内容を他者に順序立てて説明できる。
- ・自ら行うべき学習課題で設定し実行できる。

入学時  
・社会人基礎力  
・自己効力感  
・コミュニケーションタイプ診断

福祉住環境コーディネーター2級・3級